

3月18日、有吉大使夫妻は、サンタ・アナ県に位置する矢崎総業株式会社のエルサルバドル法人である ARNECOM de El Salvador S.A. de C.V.社を訪問し、矢崎ノースアメリカ社の本林代表取締役副社長、グスマン工場長並びに同社の従業員から事業概要説明を受け、その後生産工程を視察しました。

2006年にサンタ・アナ県に設立された同工場は、主として自動車関連のワイヤーハーネスの製造をしています。矢崎総業株式会社はワイヤーハーネスの世界シェア第1位を占めています。有吉大使夫妻は、エルサルバドルで日本の会社の製品が製造されているのを見て感銘を受けるとともに、今回の訪問は、当国での自動車関連産業をより深く知る良い機会となったことに感謝しています。

